

「負けることを恐れずに」

校長 徳永 寛隆

皆さんは、「相田みつを」さんをご存じですか？短い言葉の中に私たちの心の奥深くまで染み渡るような温かみのある詩を独特の文字で表現しています。私はその方の詩が好きなのですが、その中でも「負ける練習」という詩、そして、その解説にとっても共感したので、紹介します。

「受け身～負ける練習～」

相田 みつを

柔道の基本は受け身 受け身とは投げ飛ばされる練習 人前でたたきつけられる練習
人前でころぶ練習 人前で負ける練習です
つまり 人前で失敗をしたり 恥をさらす練習です
自分のかっこわるさを 多くの人の前でぶざまにさらけ出す練習 それが受け身です
柔道の基本では かっこよく勝つことを教えない
素直にころぶことを教える いさぎよく負けることを教える
長い人生には かっこよく勝つことよりも
ぶざまに負けたり だらしく恥をさらすことがはるかに多いからです
だから柔道では はじめに負け方を教える しかも 本腰を入れて 負けることを教える
その代わりころんでもすぐ起きあがる 負けてもすぐ立ちあがる それが受け身の極意
極意が身につけば達人だ 若者よ 失敗を気にするな 負けるときはざらりと負けるがいい
口惜しいときは「こんちくしょう！」と正直に叫ぶがいい 弁解なんか一切するな
泣きたいときには 思い切り泣くがいい やせ我慢などすることはない
その代わり スカーツと泣いて ケロリととめるんだ
早くから勝つことを覚えるな 負けることをうんと学べ 恥をさらすことがうまくなれ
そして下積みや下働きの体験をたっぷりするのだ 体験したものは身につく
身についたもの それはほんものだ
若者よ 頭と体のやわらかいうちに 受け身をうんと磨いておけ
受け身さえ身につければ 何回失敗しても すぐ立ち直ることができるから
そして負け方や受け身の本当に身についた人間が 世の中の悲しみや苦しみに耐えて
ひと(他人)の胸の痛みを心の底から理解できる優しい 暖かい人間になれるんです



【解説文】

私は自分の過去を振り返ってみる時、人間というものは、失敗と恥のかき通しじゃないかなあと思うんです。つまり、自分の希望や思い通りになったことなど一度もありませんから。本当はそれが当たり前ですね。自分の希望や思いが通らないのが人生であり、世の中です。自分の思いが通らぬということは、ことばを変えれば〈負け〉ですね。自分の思いが通って、カッコよく勝つことなどはごく稀で、ほとんどは〈負け〉になる。それが人生じゃないかと私は思うんです。それならば、当たる確率の少ない〈勝ち〉の方への的を合わせないで、確率の圧倒的に多い〈負け〉の方へ合わせておくほうがいいんじゃないか、というのが〈負け〉の人生ばかり歩いてきた私の持論です。だから『負けることが人生の基本だ』と性根をすえるんです。そのためには、子どものころから、負ける練習、失敗の練習、恥をさらす練習をたっぷりさせておくことです。そして、負けに強い人間、失敗に強い人間、恥をさらすことを恐れない人間に育ててやるのが、子どもの一生を通しては幸せなのではないかと思うのです。

ネットやテレビを見ていると、実業家や芸能人、スポーツ選手など成功してキラキラ輝いてる人ばかりで、(もちろんその裏には、大変な努力や苦労があるのでしょうが…)日々劣等感を感じることがあります。自己肯定感が低い子どもが増えているのは、その影響があるのではないかとの見方もあります。相田みつをさんの詩を読み直して、改めて勇気と希望がわいてきました。子どもたちも負けることを恐れず、何事にも挑戦してほしいと思います。



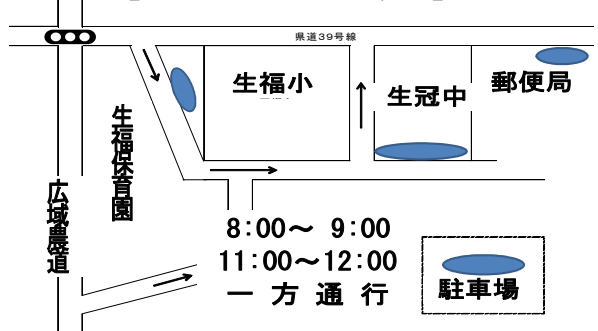
運動会 5月26日(日) 8時30分 入場行進

今年度も午前中での開催です。8時30分から入場行進が始まります。雨天の場合は、順延します。

子どもたちの演技やかっこなど、楽しさいっぱいの運動会です。多くの保護者・地域の方の応援をお願いします。

当日の駐車場は右図のとおりです。学校周辺は一方通行で、係員の指示に従って駐車してください。なお、混雑が予想されますので、できるだけ乗り合わせや徒歩で来校いただきますようよろしくお願いします。

【運動会当日の駐車場】



読書タイム

朝、1年生の教室から聞こえる読み聞かせの声。のぞくと、1年生の楽しそうな顔。やさしく語りかける図書委員会のお兄さん・お姉さんたち。



朝の読書タイムに、図書委員会の子どもたちが、1・2年生の教室を訪れ、本の読み聞かせを行っています。前日までにどんな本を読もうかなと選ぶ姿もほほえましいです。

PTA総会

先日、PTA総会が開催され、令和6年度の行事予定、予算、執行部の承認が行われました。コロナ禍も明け、様々な行事が実施されるようになります。新役員の皆様を中心に、令和6年度のPTA活動をよろしくお願いします。

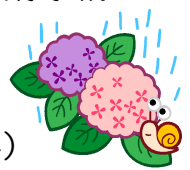
【令和6年度のPTA役員】

役職等	氏名
PTA会長	松田 和久
PTA副会長	松田 剛志 宇都 恵美
	前村 将光 宇都 絵美
生活指導部長	松田 剛志
事業研修部長	中村 みゆき
保健体育部長	秋葉 勇人
監査	和田 真児 川寄 秀弥



6月の行事予定

- 3日(月) 水泳学習スタート
- 5日(水) 体力・運動能力調査
- 8日(土) 土曜授業
- 12日(水) 引き渡し訓練(原子力災害想定)
- 13日(木) クリーン作戦(1・2・6年)
- 14日(金) プール掃除(5・6年)
- 17日(月) 租税教室(6年)
- 18日(火) 授業参観・家庭教育学級
学校保健委員会
- 19日(水) カヌー教室
- 20日(木) 児童総会
- 21日(金) 社会科見学(4年)
親子読書の日
- 25日(火) 移動図書
- 26日(水) 芸術鑑賞会(大阪交響楽団)
- 27日(木) スクールソーシャルワーカー来校
- 28日(金) プール掃除(5・6年)



学校を支えてくださる方々

- 学校運営協議会委員
 松田 昭和さん 久保 良昭さん
 大六野 江利子さん 井手迫 琢磨さん
 松田 和久さん
- 生福地区青少年育成補導員兼青少年育成推進員
 有川 雄介さん
- 市スクールカウンセラー 坂上 久恵さん
 県スクールカウンセラー 原 公洋さん
 市スクールソーシャルワーカー 藤田 裕子さん

様々な立場から、児童・保護者の相談活動、学校運営への助言や児童の安全確保など、たくさんのご支援をいただいています。